

科目名	保育相談支援						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1 単位	2 年次	後期			
担当者名	近藤鉄浩	関連する資格	保育士資格 必修				
授業概要 保育現場における保育相談支援の基本と実際の展開から、その要点となるものを学ぶとともに、相談支援を行う自分自身についての分析や相談をする側（援助を受ける側）の立場や心理についての学習も行う。							
到達目標 保育士として保護者に行う相談支援について、その意義と内容、方法について理解する。			成績評価方法 期末定期試験、小テスト、授業態度				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○						80
小テスト、授業内レポート	○	○					15
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		5
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション 保育士と相談援助の関係				小テスト			
2) なぜ助けを求めないのか？ (1) 利用者の心理				小テスト			
3) なぜ助けを求めないのか？ (2) 援助者の姿勢				小テスト			
4) 相談支援の価値と原理 (1)				小テスト			
5) 相談支援の価値と原理 (2)				小テスト			

6) 保育相談支援の手段と考え方	小テスト グループワーク
7) コミュニケーションにおける基本的応答技法 (1)	小テスト グループワーク
8) コミュニケーションにおける基本的応答技法 (2)	小テスト グループワーク
9) コミュニケーションにおける基本的応答技法 (3)	小テスト グループワーク
10) コミュニケーションにおける基本的応答技法 (4)	小テスト グループワーク
11) 保護者の立場・心情を理解する (1)	小テスト グループワーク
12) 保護者の立場・心情を理解する (2)	小テスト グループワーク
13) 保育者の保護者支援 どんな点に留意しているか?	小テスト グループワーク
14) 保護者対応の実際	小テスト グループワーク
15) まとめ	小テスト
授業外学習	
毎回の授業内容を復習し、到達目標と照らしあわせて要点を理解すること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
毎回レジュメを配布する。	社会福祉、相談援助、家庭支援論
備考	